



プラチャレ通信

Vol.15
12月

2024年12月1日発行

毎月一日は「しがプラチャレンジの日」

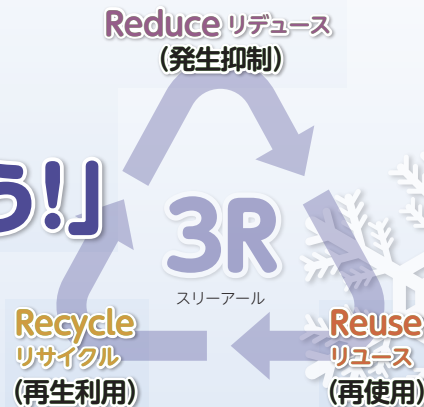
滋賀県では、毎月一日の「しがプラチャレンジの日」に合わせて、その月に県民のみなさんに実践していただきたいプラスチックごみ削減に向けたチャレンジ(プラチャレ)をこの通信でお知らせしています。今月のプラチャレの取組を、ぜひ実践してみましょう!



毎月ついたし
しがプラチャレンジの日

12月のプラチャレテーマは 「大掃除で出たごみも リユース、リサイクルしよう!」

年末の大掃除でたくさんプラスチックごみが出たら、処分する前にリユースやリサイクルできるかを考えてみませんか? 環境負荷を減らしながら気持ちよく新年を迎えるために役立つアイデアを紹介します。使わないものはそのまま捨てないで、再利用でエコな新年を迎えましょう。



Reuse (再使用) リユースアイデア

食品用プラスチック容器

- 小物収納や冷凍保存
洗って乾かせば、冷凍保存容器や文具入れとして再利用が可能です。
- クラフト素材として再利用
子どもの工作やDIYの素材に利用できます。



家電製品やおもちゃ

- フリーマーケットやリサイクルショップの活用
家電製品やおもちゃにはプラスチックが多く使われています。フリーマーケットやフリマアプリ、リサイクルショップ等を活用し、いらなくなったものを欲しい人に使ってもらいましょう。

フリーマーケットへ
行こう
(滋賀県HP)



<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/other/334917.html>

Recycle (再生利用) リサイクルアイデア

店頭回収を利用しよう

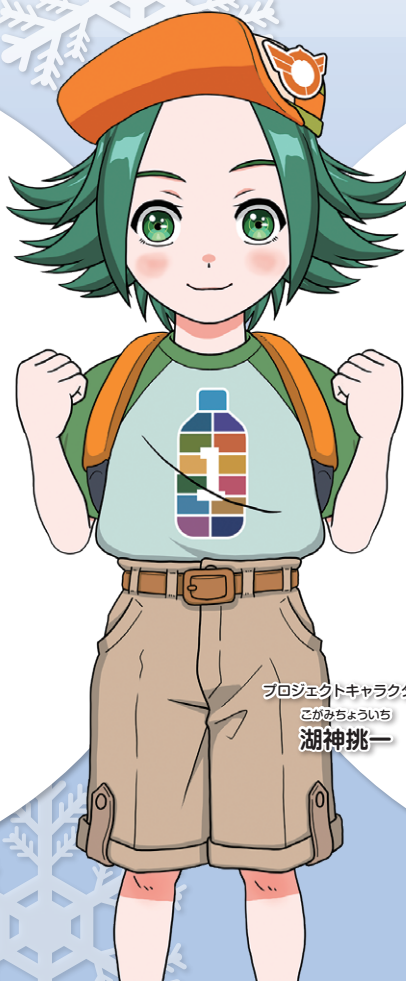
プラスチックごみは分別することで、資源として再生することができます。ペットボトルや食品トレイ、衣料品の他、最近ではプラスチック製の化粧品ボトルや筆記用具、コンタクトケースなども回収ボックスを設置し、自主的に回収している店舗もあります。ぜひ利用してみましょう。



資源の店頭回収を
利用してみよう
(滋賀県HP)



<https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/other/334940.html>



プロジェクトキャラクター
こがみちよういち
湖神挑一

〈ご意見・お問合わせ先〉

滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課 [TEL]077-528-3477 [FAX]077-528-4845